



つくばみらい市

議会だより

第39号

平成28年3月1日

発行



平成27年第4回定例会を

開催しました。

主な内容

平成27年第4回定例会（11・12月）

◎平成27年第4回定例会は、11月26日から12月9日までの14日間の会期で開催しました。

◎平成27年第4回定例会では、平成27年度補正予算、条例の制定及び一部改正など計15案件（請願3件を含む）が提出されました。議案は各常任委員会に付託され、慎重な審議を行いました。

議案の概要	も	P	11
一般質問	く	P	4
議会見学	じ	P	2

市消防出初式の巡閲



10th Anniversary
つくばみらい市

夢つなぐ
みらいへ
市制10周年

発行：つくばみらい市議会／編集：議会広報特別委員会

〒300-2492 つくばみらい市加藤 237 番地 TEL 0297-58-2111（代表） FAX 0297-20-5760
URL <http://www.city.tsukubamirai.lg.jp> Eメール gikai01@city.tsukubamirai.lg.jp



◆ 会期・日程 ◆

● 第 4 回定例会 ●

11 月 26 日 (木) 本会議

開会

会期の決定

議案の上程及び説明

30 日 (月) 本会議

一般質問 6 人

12 月 1 日 (火) 本会議

一般質問 5 人

議案に対する質疑

承認案件の採決

議案の委員会付託

2 日 (水) 常任委員会

総務常任委員会

3 日 (木) 常任委員会

教育民生常任委員会

4 日 (金) 常任委員会

経済常任委員会

9 日 (水) 本会議

委員長報告、質疑、討論、採決

閉会中の継続調査、閉会



平成 27 年 (11・12 月) 第 4 回定例会 議決一覧表

議案番号	議案名	議案の概要	結果
承認第 9 号	専決処分の承認を求めることについて (第 9 号)	平成 27 年度つくばみらい市一般会計補正予算 (第 3 号) について、専決処分したので承認を求められたものです。	原案承認
議案第 62 号	つくばみらい市総合計画条例	総合計画は、市民にまちづくりの中・長期的な展望を示すものであることから、法的な策定義務がなくなっても策定すべきと考え、条例を制定するものです。	原案可決
議案第 63 号	つくばみらい市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例	マイナンバー法の規定に基づき、個人番号の利用に関し必要な事項を定めるため、条例を制定するものです。	
議案第 64 号	つくばみらい市税条例等の一部を改正する条例	地方税法等に基づく地方分権の推進及び同法施行規則の一部改正に伴い、所要の改正を行うため条例の一部改正をするものです。	
議案第 65 号	農業協同組合法等の一部を改正する等の法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例	農業協同組合法等の一部を改正する等の法律の施行に伴い、農業委員会の委員の定数等所要の整備を行う必要が生じたため、条例を制定するものです。	
議案第 66 号	平成 27 年度つくばみらい市一般会計補正予算 (第 4 号)	歳入歳出それぞれ 2 億 3,609 万 6 千円を追加し、予算の総額を 212 億 2,077 万 8 千円とするものです。	
議案第 67 号	平成 27 年度つくばみらい市国民健康保険特別会計補正予算 (第 1 号)	歳入歳出それぞれ 197 万 2 千円を追加し、予算の総額を 60 億 4,940 万 5 千円とするものです。	



議案番号	議案名	議案の概要	結果
議案第68号	平成27年度つくばみらい市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	歳入歳出それぞれ20万7千円を追加し、予算の総額を3億8,070万8千円とするものです。	原案可決
議案第69号	平成27年度つくばみらい市介護保険特別会計補正予算(第2号)	歳入歳出それぞれ9,170万1千円を追加し、予算の総額を30億6,832万9千円とするものです。	
議案第70号	平成27年度つくばみらい市公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)	歳入歳出それぞれ1,606万6千円を追加し、予算の総額を10億8,776万9千円とするものです。	
議案第71号	平成27年度つくばみらい市農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)	歳入歳出それぞれ1,179万3千円を追加し、予算の総額を4億8,375万7千円とするものです。	
議案第72号	平成27年度つくばみらい市水道事業会計補正予算(第1号)	収益的収入及び支出で、支出を12万6千円追加し、13億1,273万4千円とするものです。	

番号	請願・陳情名	結果
請願第8号	四ヶ字入排水機場の排水能力の増強を求める請願	採 択
請願第9号	TPP 交渉に関する請願	不 採 択
請願第10号	「消費税率 10% への引き上げ中止を求める意見書提出」を求める請願	継続審査
陳情第8号	宇宙船地球号を守る為の陳情・地球社会建設決議陳情書	全議員及び執行部に配布
陳情第9号	沖縄の米軍普天間飛行場代替施設建設の早期実現、沖縄米軍基地の整理縮小及び負担軽減を求める意見書の採択を求める陳情	



今川英明議員
議案第66号 平成27年度つくばみらい市一般会計補正予算(第4号)の市税過誤納還付金について

中島清和議員
議案第66号 平成27年度つくばみらい市一般会計補正予算(第4号)の学校給食センター用地費について

第4回定例会

議案質疑

【賛成討論】
請願第9号 TPP交渉に関する請願
川上文子議員

【反対討論】
議案第65号 農業協同組合法等の一部を改正する等の法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例
川上文子議員

【反対討論】
古川よし枝議員
議案第63号 つくばみらい市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例

第4回定例会

討論



聴ききたい 知しりたたいい 市政

一般質問 (要旨)

一般質問とは？

皆さんの生活にかかわる大切な内容について、市議会議員が市に対して質問を行います。今回の一般質問であなたの生活にかかわる内容はありますか？
質問は、議員本人が概ね2000字を目安に要約しています。

質問議員11名
質問24項目



農業体験施設の誘致について

●海老原議員

農と食の大型複合施設「なめがたファーマーズヴィレッジ」が平成27年10月30日にオープンした。体験型テーマパークを企画し、行方市特産のサツマイモの加工工場、農産物の販売所、地場農産物を使ったレストラン、見学や農業体験のできる施設である。同施設の経緯、規模及び予算並びに国庫補助金などどのようなものか。このような取組を本市もできると思うが、どのように考えているか。



海老原 弘 議員

できたものである。JAなめがた等によると、閉校となった小学校跡地などを含めた総面積は約33haで、総事業費は約45億円、うち国庫補助金は6億5千万円とのことである。

本市においても、このような取組を行いたいという意欲ある農業者や、企業、団体がいれば、実現に向け、補助金の活用など、さまざまな施策を講じてまいりたい。

☆防災対策について

(掲載以外の質問事項)

●市民経済部長

経緯としては、首都圏近郊にサツマイモ加工工場の設置を考えていた企業と、以前から取引があり、地元特産品の販路拡大を希望していたJAと生産者のメリットが一致したことから実現





デマンド乗合タクシーの利用状況について



古舘 千恵子 議員

●古舘議員

デマンド乗合タクシーは、交通弱者の日常生活の移動を補助するシステムとしてドア・ツー・ドアで運行している。その運行に際し、利用者一人当たりの市の負担はいくらなのか。また、利用状況は前年度とどのように変わってきているのか。

そして、デマンド乗合タクシーの利便性向上のため、多くの方が利用したい市外の医療機関や自宅から最寄りの駅などへの運行をお願いしたい。

●市長公室長

平成26年度決算において、運行委託経費にかかる市の負担額は約1千300万円で、延べ利用者数が4千219人なので、利用者一人当たりの市の負担額は約3千円である。

なお、平成27年度は、年間利用

者数が前年度よりも1千人以上上回る見込みであり、国庫補助金も増額が見込まれるため、利用者一人当たりの市の負担額は2千円程度になると見込んでいます。

●市長

当市のデマンド乗合タクシーは、市内運行として許可を受けており、また、安価では民間タクシー事業者の経営圧迫になるほか、1便当たりの運行時間内に市外への往復ができるのかなどの課題がある。今後、関係機関と連携・調整のうえ、幅広い視点で総合的に検討してまいりたい。

(掲載以外の質問事項)

☆絹の台周辺の生活道路の補修などについて

☆今回の関東・東北豪雨災害での対応について

水稻の害虫カメムシ防除の助成について



文随 靖 議員

●文随議員

平成27年度米は、カメムシによる斑点米が多く、米の等級が下がり、農家の収入に大きな影響があった。今年、県北、県中には注意報がでており、県南も平年より発生が大きく上回っている。

このことから、来年は大量発生したカメムシが越冬し、出穂期に大きな被害の可能性があり、防除が必要不可欠である。よって、カメムシ防除に助成してはどうか。

●市長

本市ならではの魅力的で、安心・安全な農産物の生産ができるよう、環境整備に力を入れていきたい。

また、病虫害防除についても、農産物に大きな被害が生じない

よう支援が必要であると考えている。

●市民経済部長

カメムシの防除対策としては、雑草防除と薬剤防除がある。今後、防除対策の周知徹底を図るとともに、防除薬剤を購入した農家への助成制度について検討してまいりたい。

(掲載以外の質問事項)

☆農地中間管理事業の現状及び農地集積の現況と対策について



カメムシ



中高生の居場所づくりについて



鐘ヶ江 礼生 奈 議員

● 鐘ヶ江議員

市内 2 箇所の子童館は閉館が 18 時で、地区外の子どもたちは利用がしづらく、中高生利用者は特に少ない。中高生同士の交流、小さな子どもたちとの交流等、中高生も利用し易い「居場所」になるよう、児童館拡充・利用方法や時間の見直しをしてはどうか。

また、公民館・コミセン等は、中高生のための団体登録ができないため、サークル活動での利用ができない。利用規制を緩和し、積極的に活動の場を提供すべきと思うがどうか。

● 市長

児童館の拡充については、市内の地域バランスを考えるとともに、併せて既存施設等を活用した設置整備など、総合的に判断しながら新たな地区への設置を検討したい。

また、中高生の居場所づくりについては、今後新たに、中高

生が中心となり、児童館の行事に積極的に協力・参加してもらえよう企画事業を取り入れていきたい。

● 教育長

コミセンや公民館での中高生の居場所づくりについては、児童館とは違い、市民の地域活動の活性化、相互交流や文化の向上に寄与する施設として、団体での予約制による部屋の利用がされている。当日の利用は難しいが、目的をもつてのサークル活動であれば、ぜひ予約して利用してほしい。



みらい平コミセン児童館

(掲載以外の質問事項)

☆妊婦健診助成費の拡充について

☆安心安全な道路整備について

小貝川の堤防決壊への備えについて



坂 洋 議員

● 坂議員

昭和 61 年 8 月に起きた小貝川大洪水以後、小貝川堤防の幅幅・かさ上げ工事、堤防のり面補強工事が行われたが、下小貝地区

側の道畑排水樋管部分や上平柳間宮林蔵記念館側の小貝川左岸に未施工箇所があり、今回の鬼怒川の堤防決壊により周辺住民の不安は増大している。

浸水が予想される重要水防箇所などをどのように認識・把握しているのか。また、市長は要望活動を積極的に行うべきと考えるが見解を尋ねる。

● 都市建設部長

小貝川においては、老朽化した排水樋管や堤防高や堤防断面の不足など、水防上重要な箇所が指定されており、毎年国と合同で堤防巡視を行っている。

現在、小貝川の水防上最も重要な箇所としては、老朽化した排水樋管と橋梁桁下の河道断面の不足など合計 11 箇所である。

● 市長

市民の安心安全を図るうえで、河川改修の促進は早急な重要課題だと認識している。そのため、要望活動としては、平成 27 年 10 月 30 日に県内 8 市 2 町で、国土交通大臣のほか 8 大臣に直接要望を行った。さらには、12 月 7 日に総理大臣に直接要望を行う予定となっている。

今後も市民の声が国に届け、安心して生活できるよう引き続き国に対し、河川の早期改修を一層強く要望してまいりたい。



健診率向上で生活習慣病予防を
促進することについて



染谷 礼子 議員

●染谷議員

厚労省の調べで、平成25年度の国民医療費はついに40兆円を超え、今後医療費抑制の取組が重要となる。本市でも医療費は毎年約1億円ずつ増加をしているが、医療費抑制の取組として現在の検診会場の設定とジェネリック医薬品の促進状況について伺う。

また、健診を受けない理由に健診会場が遠いとの声がある。そこで、身近な所にあるコンビニ健診で若年者の受診促進や特定健診や後期高齢者健診の受診場所を市内医療機関にも拡大してはどうか。

定している。なお、設定に当たっては、健診の大型車両や来場者の駐車スペースがとれるのか、各種検査項目が滞りなくできるスペースが確保できる施設であるかなどを考慮している。

また、ジェネリック医薬品の促進状況については、平成26年10月現在で、ジェネリック医薬品利用差額通知書により、40歳以上で慢性疾患により血圧降下剤などを使用している292人の内72人が、ジェネリック医薬品への変更を確認している。

●市長

今後も、健診の回数やコンビニエンスストアを含めた会場の見直しなど、受診しやすい環境を整え、健診率の向上に取り組んでまいりたい。

●保健福祉部長

健診会場としては、市民が来場しやすいように、市内各小学校区内で1箇所を原則として設

まち・ひと・しごと創生法について伺う



直井 高宏 議員

●直井議員

少子高齢化の進展に対応し、人口の減少に歯止めをかけ東京圏への人口の過度の集中を是正し、それぞれの地域で住みよい環境を確保し、将来にわたって活力ある日本社会を維持し、国民一人一人が夢や希望を持ち、潤いのある豊かな生活を安心して営める地域社会の形成と個性豊かで多様な人材の確保、地域における魅力ある多様な就業の機会の創出を国は求めている。当市のまち・ひと・しごと創生に関して現在の計画状況について伺う。

を審議・検討している。「人口ビジョン」については、素案として、目標年度の2060年には、目標人口、4万6千人を確保するものである。

また、「総合戦略」においては、今後の課題に対応し、目標人口を達成するため、素案として、「つくばみらい市の子どもが成長して、つくばみらい市で家族を持つ好循環」を総合戦略の基本理念に掲げ、理念実現のため、「定住促進」、「結婚支援」、「子育て支援」、「経済の活性化」の4つの基本目標を定め、それに向けた施策を検討しているところである。

●市長公室長

市では、市民意向調査の結果を踏まえ、市のまち・ひと・しごと創生有識者会議において、「人口ビジョン」及び「総合戦略」

(掲載以外の質問事項)

☆本市の河川災害における防

災計画について伺う



つくばみらい市商工会について



小田川 浩 議員

●小田川議員

関東・東北豪雨の災害で、当市のすこやか福祉館と総合運動公園が常総市民の避難所となり、避難所開設当時、総合運動公園では職員が大変苦勞していた。そんな中、商工会青年部が当初から炊き出しを行い、その後、商工会の各部会で毎日温かい食事を提供していた。この商工会の行動力、団結力は市内活性化の原動力になると考えるが、これを市ではどのように評価しているのか。また、今後の商工会への支援、連携を含め伺う。

る。現在、市と商工会の間では、災害の支援協定はないが、大きな災害が起こった場合は、地域の事業所などを熟知している商工会と連携し、被災者への対応や、復旧に必要な調査、及び支援などに取り組んでまいりたい。

また、市としては、今後商工業の振興等につなげるため、商工会の会員・非会員を含め、新しい事業に取り組む民間企業の掘り起こしや、関係機関への橋渡しなどについて、引き続き商工会との連携を図りながら、事業体制を検討してまいりたい。

●市民経済部長

商工会は、独自のネットワークと、さまざまなノウハウを有しており、すばらしい行動力、団結力を持っていると感じてい

(掲載以外の質問事項)

☆市内道路の現状について

超高密度気象観測システムの導入について



今川 英明 議員

●今川議員

超高密度気象観測システムは、雨量、風向、風速、気圧、気温、湿度など8種類のデータを2 km 範囲で観測し、気象情報を1分ごとに提供でき、アラート情報も可能である。国土交通省のXRRAINでは、範囲が広すぎ、市民は解読不能である。この超高密度気象観測システムは、守谷市、常総市で設置しており、坂東市、取手市、牛久市でも設置が予定されている。異常気象で災害が多発している状況の中、危険情報を伝達し、市民の安心安全を図るべきと思うが、市の考えを伺う。

リーダーをはじめ、気象庁、水戸気象台などの様々な気象情報を活用している。また、XRRAINは60 km 四方で運用をされているが、このリーダーの性能は、250 m 四方での分布で、雨量その他を1分間隔で観測ができると聞いている。

今後、国や県また気象庁等と情報を共有し、様々な警報や注意報等に十分注意しながら、災害予測に迅速に対応してまいりたい。

(掲載以外の質問事項)

☆認知症サポーター制度について

☆水道事業について

●総務部長

市では、国土交通省が無料で配信しているXRRAINと呼ばれる高性能、高分解能の観測





市公共交通の充実について



古川 よし枝 議員

●古川議員

「伊奈東からみらい平駅前の一歩で、買い物さへ、バス時刻が合わないため不自由をしている。だからと言って、往復千円もするデマンド乗合タクシーは気軽に使えない。市外の総合病院への交通手段がない。」という交通弱者の切実な声が上がっている。

見直しに当たっては、バスの台数を増やすこと、デマンド乗合タクシーの市外への乗り入れや料金をコミュニティバス並みに引き下げるなど、抜本的な見直しが必要だと考えるがどうか。

●市長公室長

市は、今後の公共交通を考えるうえで、利用者の声を聞くことは非常に重要なことと認識

し、平成27年9月に公共交通に関するアンケート調査を実施した。現在、結果について詳細を分析中であるが、公共交通の利用者と未利用者、双方の意見を踏まえたうえで、コミュニティバスやデマンド乗合タクシーの運行台数なども含め、今後の公共交通について考えていきたい。また、デマンド乗合タクシーの市外運行については、今後幅広い視点に立ってあらゆる手段を模索しつつ、総合的に検討してまいりたい。

(掲載以外の質問事項)

☆災害対策について

☆国民健康保険事業について



市政のあり方を問う



川上 文子 議員

●川上議員

片庭市政になって基金額の増大は顕著で、基金合計は平成26年度末で80億8千万円と5年間で2倍になった。しかし、国保会計への繰入額は県内最下位クラス、介護保険利用料の独自減免はないなど、暮らしに直結する予算が確保されていない。もっと財源を市民の暮らしに生かすべきだ。

一方、建設事業で起債を増額させてきたが、今後福岡工業団地やスマートIC事業等を「実施ありき」で進めることは許されない。政策選択の誤りを生まない体制をつくる必要がある。

●市長

今後も、市の発展に必要な不可欠な大規模事業を計画しており、財政調整基金などの9つの

基金を貴重な財源として、また公債費の償還財源としても活用できるものと考え。市が将来にわたって行政サービスを維持向上させていくためには、安易に地方債の発行や多額の基金の繰り入れに頼ることなく安定した財政基盤を構築していく必要がある。

市としては、私をはじめ職員全員がこのような状況を深く共有し、より一層、財政の健全化に努めるとともに、将来を見据えた事業に取組、「みらい」を担う子どもたちに誇れるまちづくりに向けて行財政運営に取り組んでいく。

(掲載以外の質問事項)

☆職員配置について



進めます。

議会改革!!

議会改革特別委員会は、平成 25 年 3 月の第 1 回定例会で設置し、これまでに 11 回の会議を開催しました。

会議では、議会改革・活性化の調査・研究を重ね、その結果、次の 3 つについて取組を進めていきます。

－その 1－

大規模災害における議員の役割を明確にし、迅速な活動ができるよう、議会における大規模災害対策要綱等を策定します。

－その 2－

定例会等において、執行機関が「検討」「善処」「研究」等の答弁をした場合は、一過性の答弁とならないように、その後の定例会で結果を求めています。

－その 3－

議会だより等において、議案審議の状況や行政等の疑問解明の企画記事を掲載し、市民にわかりやすく伝えていきます。

今後も、市民の皆さまの信頼を得られる市議会をつくるため、議会改革を進めてまいります。

委員長	松本 和男			
副委員長	古舘 千恵子			
委員	川上 文子	豊島 葵	今川 英明	
	高木 寛房	坂 洋	中島 清和	
	直井 高宏	小田川 浩		
	鐘ヶ江 礼生奈			





小学生のみなさんが議会を見学!!

市立板橋小学校（佐藤校長）6年生、市立陽光台小学校（大坪校長）6年生のみなさんが、議会の一般質問を傍聴しました。

感想文をお寄せ頂きましたので、その一部をご紹介します。

なお、市議会では、21世紀を担う子どもたちに小中学生の時代から議会に興味を持っていただき、市民にとってより一層身近で親しみやすい議会を目指す取り組みを平成20年度より開始し、市内小中学校単位での本会議傍聴を促進しています。

板橋小学校6年1組 関 和奏さん 市議会を見学して思ったこと

板橋小学校6年1組のみなさん

私は市議会を見学して、思ったことや知ったことがたくさんあります。

1つ目は、議員さんたちが私たちが住みやすいつくばみらい市をつくろうと、がんばって努力してくれていたことです。

そこで私はつくばみらい市がもっと住みやすい市になるために必要なものがかかります。

1つ目は本屋です。本は学校の授業でも使うので、とても大切だと思うからです。

2つ目は、市民会館です。私たちが、音楽会を行った時は総合運動公園だったけど、市民会館のようなホールがあると、とても便利だと思うからです。

3つ目は、児童館です。すでにつくばみらい市には、2つの児童館があるけれど、もっとたくさんの児童館を板橋小学校の、学区内につくってほしいと思います。

4つ目は、みらい平地区だけではなく、もっと他の地区に色々なものをつくってほしいです。同じつくばみらい市なのに、学校も駅も病院もみらい平地区の方が立派なので、つくばみらい市全体を、みらい平地区のようにしてほしいと思います。

今日は市議会を見学させていただき、ありがとうございました。また見学したいと思います。





板橋小学校 6 年 2 組 海老原 愛 さん

市議会を見学して分かったことやよかったこと

私が、市議会を見学してわかったことは、質問をされて質問に対する答えを言うのは、全て、市長さんだと思っていたけれど、見学してみると質問に対する答えを言っているのは市長さんだけではなく、質問ごとに答える人が変わることがわかりました。

二つ目は、私が見学したときは鬼怒川の堤防が議題になっていました。その時に質問していた内容が私もちょうどきになっていた内容だったので、きになっていた質問に対する答えが聞けてよかったです。

私は、また市議会にきて議会をまた見たいなあと思いました。

板橋小学校 6 年 2 組のみなさん



陽光台小学校 6 年 1 組 菊田 蓮 さん

議会をぼうちょうして

僕は、市議会に行きいちばん思ったことは、とても緊張感が高く、市のことを決めることの重大さです。

今回は、まず常総市が水害で大変な事態になったがつくばみらい市の防災対策はどうなっているのかという質問でした。ですが、

市長さんなどが市民への連絡や消防署の設備、浄水場、排水場の対策、衛生対策、ひなん所の設置について詳しく説明していたので、つくばみらい市の防災対策はほぼ完ぺきだと思いました。しかし、想定外の大災害があっても大丈夫なのかなあと思いました。

この市議会で学んだことを社会の授業に生かしたいと思いました。

陽光台小学校 6 年 1 組のみなさん





陽光台小学校6年2組 富山 亮さん

この見学を通して学んだこと
そして今後の勉強に向けて

今回はこのような貴重な市議会を見学させて頂きありがとうございました。

つくばみらい市の約5万人の人口のうちの代表者が市議会に参加していることを学びました。議員の質問をしっかりと答えていてすごく勉強になりました。

市議会を通して、ぼくたちが住んでいるつくばみらい市を快適で住みやすいまちにするために話し合っていました。

ぼくたちは今、歴史を勉強していて今後政治について勉強します。その時には今回の市議会を見学したということを勉強に役立てて学習を深めていきたいです。



陽光台小学校6年2組のみなさん



◆ 市議会を傍聴しませんか !! ◆

議会は、特別な場合を除き、だれでも傍聴することができます。

◎傍聴の手続き

傍聴は、先着順で受付票に住所、氏名、年齢をご記入していただくだけで、傍聴席（定員50人）に入場できます。なお、常任委員会等の傍聴席は、定員5人となっています。

◎傍聴場所

つくばみらい市議会は、谷和原庁舎3階です。

■第4回定例会 傍聴者数 205人（うち小学生 134人）





平成 28 年 第 1 回定例会

日	月	火	水	木	金	土
3/6	7	8	9	10	11	12
	本会議 (開会)	本会議 議会運営 委員会	予算特別 委員会	休会	予算特別 委員会	休会
13	14	15	16	17	18	19
休会	予算特別 委員会	総務常任 委員会	休会	教育民生 常任 委員会	経済常任 委員会	休会
20	21	22	23	24	25	26
休会	休会	本会議 (一般質問)	本会議 (一般質問) (閉会)			
27	28	29	30	31		

3月2日(水)に臨時会(議会人事など)が予定されています。

※日程等については変更になる場合があります。なお、会期日程は、議会運営委員会(通常は開会日の7日前に開催)で協議され、定例会初日の本会議で決定されますので、事前に議会事務局までお問い合わせ下さい。

◆ 議会TV放映中 ◆

議会開会中、伊奈庁舎及び谷和原庁舎のロビーに設置してあるテレビで、本会議の様子を生中継しています。どうぞ、ご視聴ください。



◆ 会議録の公開について ◆

会議の会議録は、市ホームページ、市立図書館、議会事務局でご覧いただけます。なお、最新の会議録の公開開始は、各定例会終了から概ね3か月後となります。

◆ インターネット録画中継配信中 ◆

つくばみらい市議会では、「市民に身近な、開かれた議会」を目指し、ホームページより録画中継の配信を行っています。それぞれの映像の掲載期間は1年となります。どうぞ、ご覧ください。



◆ 音声による議会だより ◆

ホームページより音声による議会だよりの配信を行っています。音声は、ボランティア団体『朗読グループかたくり』のご協力で音声訳を作成しています。

また、社会福祉協議会を窓口目目の不自由な方々を対象に、無料でCDの貸し出しをしています。ぜひ、お聴きください。

議会広報特別委員会

委員長 中山 栄一
副委員長 鐘ヶ江 礼生奈
委員 古川 よし枝
古舘 千恵子
直井 高宏
小田川 浩



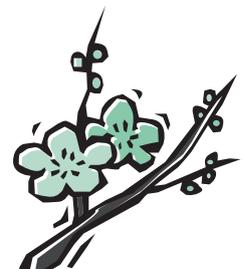
編集

後記

委員長
中山 栄一

市民の皆様には、議会だよりをご高覧いただき誠にありがとうございます。現広報委員での発行は今回で最後となります。

次回の第40号から新たな広報委員により、リニューアルした議会だよりをお届けしますので、今後ともよろしくお願いたします。



◎ご意見ご感想をお寄せください◎

「議会だより」についてのご意見・ご感想をお寄せください。今後の本誌編集の参考にさせていただきます。また、議会についてのご意見等ありましたら併せてお聞かせください。

〒300-2492 つくばみらい市加藤237番地
つくばみらい市役所 議会事務局まで
☎ : 58-2111 FAX : 20-5760
E-mail : gikai01@city.tsukubamirai.lg.jp